

令和3年度 可燃ごみ組成調査を行いました

令和3年11月に可燃ごみの組成調査を行いました。

まだまだ食品ロス(手付かず食品の廃棄・食べ残し・調理時の過剰除去など)が多いようです。
しっかり分別して、減らせるところから減らしましょう!



今年度4月～11月までの一日1人あたりの排出量は平均すると409.0g。

令和7年度の一日1人あたりの排出量目標は326.0g!

ひとりひとりの「もったいない」の意識が大切です。

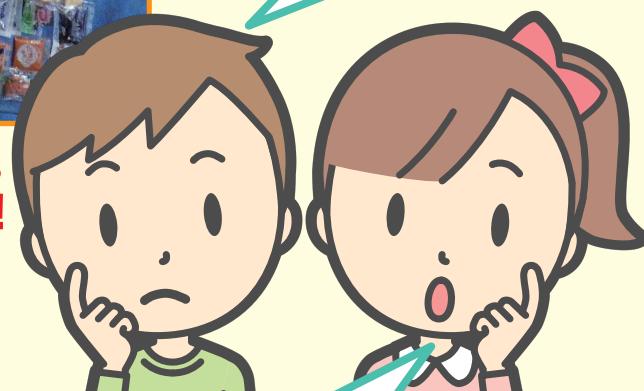
コロナ禍の中でごみが増える傾向が見られます。

引き続き、ごみ減量にご協力をお願いします。

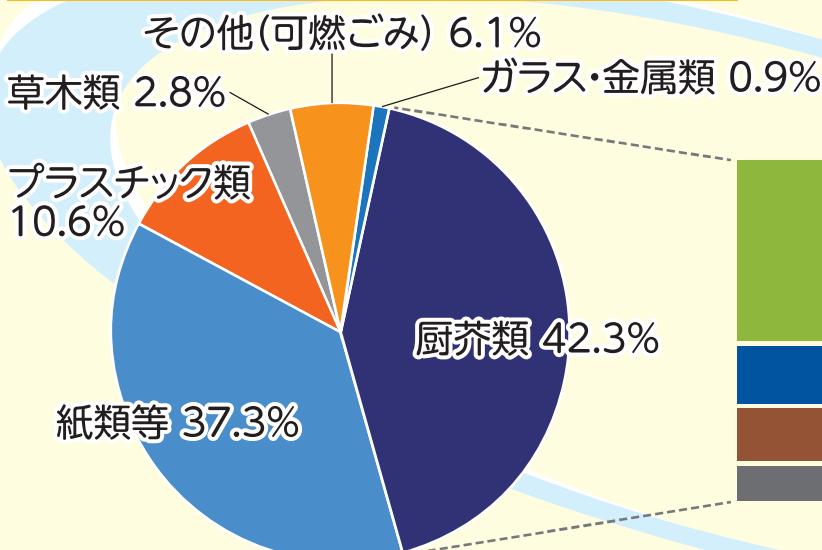
厨芥類の中で多かったのは調理くず。皮の剥きすぎ、ヘタの落としすぎなど、「過剰除去」にならないよう気を付けてたいな。

左の写真は、排出されていた食品の一部。賞味期限内のものもあったよ。

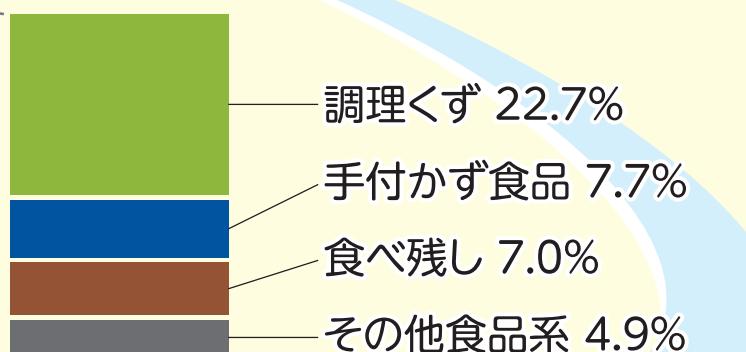
買物を見直したり、賞味期限の長いものならフードバンクなどへ寄付することもフードロス削減につながるはず。



令和3年度 可燃ごみ組成(重量比)



11月までの一日1人あたりの可燃ごみ排出量は409.0gだから、目標まであと83.0g。手付かず食品と食べ残しをなくすだけでも60g減らせるね。



指定ごみ袋についてお知らせ



令和3年度作成成分から、原材料にバイオマスプラスチックを約10%混合し、環境に配慮したごみ袋を作成しています。

取扱店が新たに追加されました!

- クスリのアオキ 木津川台店
木津川市木津川台6丁目1-1
- ウエルシア薬局 相楽精華台店
精華町精華台3丁目12-3

指定ごみ袋は現在、新規取扱店を含め市内外105店舗等で取り扱っています。

取扱店一覧は市ホームページに掲載しています。

自治体版マイナポイント事業にご参加ありがとうございました!

まちピカ★ウォーキング

令和3年12月に開催した、まちピカ★ウォーキング。中央体育館からスタートして周囲をウォーキングしつつ、ごみ拾いを行いました。総勢61名の方にご参加いただき、可燃系ごみ・不燃系ごみあわせて約120kgのごみが集まりました。



ごみ袋とトングをもって歩いていたら、落ちているごみが思ったより多くてびっくり。
もっと気持ちよく歩ける道になつたらいいな。



日常的に路上などのごみを拾ってくださっているみなさん、ありがとうございます!

まち美化推進課では、ボランティアで拾ってくださったごみ(可燃系のもの)の排出にお使いいただける「ボランティア袋」をお渡ししていますので、お気軽にお問合せください。



ごみ減量家計簿“ごみチャレ”

可燃ごみの内訳を自分で記録していくことでごみの減量につなげる、ごみの“レコーディングダイエット”!

自身のごみの量を把握し、ごみの量を意識することで、効果的にごみの減量に取り組むことができます。

木津川市ごみ分別アプリの新機能「ごみチャレ」は、自治体マイナポイントモデル事業が終わった後も引き続き記録できますので、まだご利用でない方もぜひお使いください。



記録するのは
「可燃ごみ」に捨てた
• 生ごみ
• 古紙類
• プラスチック類
• その他
の4項目。
毎日測っても良し、ごみ出しの日に測っても良し。
どの項目が多いかな?

[令和4年2月発行]

〈問い合わせ先〉〒619-0286 京都府木津川市木津南垣外110-9 木津川市役所 市民部 まち美化推進課
TEL:0774-75-1215(ダイヤルイン) FAX:0774-72-3900 Mail:machibika@city.kizugawa.lg.jp

※この“MOTTAINAI便り”は、循環型社会推進事業の一環として、ごみの“減量”・“再資源化”につながる身近な情報などを隔月で市民の皆さんにお知らせする情報紙です。
不要になりましたら、「雑がみ」として古紙回収にお出しいただき、リサイクルにご協力くださいますようお願いします。